

入院患者の転倒・転落による 損傷発生率

- 分子

- 入院中の患者に発生した損傷レベル2以上の転倒・転落件数
- 入院中の患者に発生した損傷レベル4以上の転倒・転落件数

- 分母

- 入院患者延べ数(人日)

- 単位

- ‰: パーミル(× 1000)

算出方法

1. 調査期間中の入院患者延べ数(許可病床数にかかわらず24時現在に在院していた患者数および退院患者数)の合計を分母とする。
2. 分母のうち、医療安全管理部門へインシデント・アクシデント報告が提出された入院中の転倒・転落件数のうち、損傷レベル2以上、損傷レベル4以上の件数を分子とする。
 - a. 入院患者以外の転倒・転落によるものは分子から除外する。
 - b. 転倒・転落発生日が分母と同月の場合に分子に含む。
 - c. 医療スタッフによる介助時や移動時の転倒・転落によるものは分子に含む。
 - d. 医療施設の敷地外や外泊中の転倒・転落によるものは分子に含む。
 - e. 意図的な転倒・転落によるものは分子に含む。
 - f. 同一患者における複数回の転倒・転落によるものは個別にカウントする。
 - g. 同一患者における同一転倒・転落に対し複数のインシデント・アクシデント報告が提出された場合には、複数の報告を1件として分子に含む。

転倒による損傷のレベル

| 損傷レベル | | インシデント 影響度分類 | 説明 |
|-------|-----|-----------------|---|
| 1 | なし | 0、1、2 | 患者に損傷はなかった |
| 2 | 軽度 | 2または3a | 包帯、氷、創傷洗浄、四肢の挙上、局所薬が必要となった、あざ・擦り傷を招いた |
| 3 | 中軽度 | 3a | 縫合、ステリー・皮膚接着剤、副子が必要となった、または筋肉・関節の挫傷を招いた |
| 4 | 重度 | 3b/4a/4b | 手術、ギプス、牽引、骨折を招いた・必要となった、または神経損傷・身体内部の損傷のため診察が必要となった |
| 5 | 死亡 | 5 | 転倒による損傷の結果、患者が死亡した |
| 6 | UTD | | 記録からは判定不可能 |

- ① 最初の転倒・転落報告が記載される時には、損傷の程度がまだ不明かもしれない。転倒24時間後の患者の状態をフォローアップする方法を決める必要がある。
- ② 患者が転倒24時間以内に退院する場合は、退院時の損傷レベルを判断する。
- ③ X線、CTスキャン、またはその他の放射線学的評価により損傷の所見がなく、治療もなく、損傷の兆候及び症状もない場合は、“1なし”を選択する。
- ④ 凝固障害のある患者で、転倒の結果血液製剤を受ける場合は、“4重度”を選択する。

分子のカウントについて

- 1件の事象に複数のレポートが提出された場合
 - 1件とカウント
- 同じ患者が複数回転倒した場合
 - 例: 10月に2回転倒した場合は2件とカウント
 - 例: 10月に1回、11月に1回転倒した場合は、10月に1件、11月に1件とカウント
- 敷地外で1回転倒した場合
 - 入院中の患者で、敷地を問わずインシデント・アクシデントレポートが提出されている場合は1件とカウント

算出例

| | 調査期間外 | 調査期間 (10/1～10/31) | | 調査期間外 | 分母 | 分子 |
|--|---------------------|-------------------------|--------------------|--------------------|----|----|
| 入院日が調査期間外で退院日が調査期間内になる場合 調査期間内の入院日数を対象とする | 9/15入院 ←→ | 10/1退院 | | | 1 | 0 |
| | 3/1日入院 ← [] [] | 10/10退院 [] → | | | 10 | 1 |
| 入院日が調査期間内で退院日が調査期間外になる場合 調査期間内の入院日数を対象とする | | | 10/29入院 ← [] → | 11/10退院 | 3 | 0 |
| | | 10/3入院 ← [] [] [] | [] [] [] | 11/20入院中 [] → | 29 | 3 |
| 調査期間に複数回入院がある場合 複数回の入院日数を合計する | | 10/2入院 ← [] [] [] | 10/13入院 [] ←→ | 10/25入院 ← [] → | 14 | 4 |
| | | 10/5退院 | 10/18退院 | 10/28退院 | | |
| 入院日が調査期間外で退院日も調査期間外になる場合 調査期間内の入院日数を対象とする | 8/25入院 ←→ | | | 11/10退院 | 31 | 0 |

[] [] []
転倒・転落

調査期間内の入院日数と転倒・転落件数を対象

11月以降の対象

Fall Injury Level

The patient's condition after 24 hours from the fall.

- 1 **None** -patient had no injuries
- 2 **Minor** -resulted in application of a dressing, ice, cleaning of a wound, limb elevation, topical medication, bruise or abrasion
- 3 **Moderate** -resulted in suturing, application of steristrips/skin glue, splinting, or muscle or joint strain
- 4 **Major** -resulted in surgery, casting, traction, fracture, or required consultation for neurological or internal injury
- 5 **Death** -the patient died as a result of injuries sustained from the fall
- 6 **UTD** –Unable to Determine from the documentation

When the initial fall report is written by the nursing staff, the extent of the injury may not yet be known. A method to follow up on the patient's condition after 24 hours from the fall must be established.

- When the patient is discharged within 24 hours from the fall determine injury level at the time of discharge.
- X-ray, CT scan or other radiological evaluation resulting in a finding of no injury, with no treatment and no signs or symptoms of injury-select "1 None".
- Patients with coagulopathy who receive blood products as a result of a fall -select "4 Major".

Implementation Guide The Joint Commission, 2009
NSC Measure Set Alphabetical Data Dictionary-31

変更履歴

| 変更日 | 内容 |
|------------|------------------------------------|
| 2019/04/12 | 算出方法は変更なし。定義書の文言修正。インシデント影響度分類を併記。 |
| 2019/05/29 | 損傷レベル1のインシデント影響度分類を修正。資料3枚目。 |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |